



完成間近の内原東処理場

# 議会だより



小さな冊子にあふれるニュース

第111号 平成19年10月25日

住民ニーズに応えられたか

18年度決算認定 2p

問題はないか？ 保育所

一般質問 5p

絶対ダメ！ゴミの不法投棄

委員会レポート 10p



【発行】 日高町議会 〒649-1213 和歌山県日高郡日高町大字高家626

【編集】 議会広報特別委員会 TEL (0738) 63-3810 Eメール gikai@town.wakayama-hidaka.lg.jp

# 18年度行革決算認定

# 住民ニーズに応えられたか？

## 一般会計歳出決算 特別会計歳出決算

**38億7,433万円**  
**25億 258万円**

### 主な特別会計歳出決算額

国民健康保険特別会計	3億2,457万円
老人保健特別会計	8億3,065万円
下水道事業特別会計	8億5,564万円
介護保険特別会計	4億9,171万円

## 水道事業会計

営業収益・営業外収益から営業費用・営業外費用を引くと2,397万円の赤字決算である。

給水戸数	3,083戸 (46戸の増加)
給水人口	7,756人 (38人の増加)
年間総給水量	78万5,077t (4,653tの増加)

(平成 19 年 3 月 31 日現在)

平成19年度第3回定例会は9月14日から9月28日までの15日間の会期で開いた。  
今定例会では平成18年度一般会計、特別会計の決算を認定。  
また、平成19年度関係、同意1件、議案4件が提案され、慎重審議の結果、水道事業給水条例の一部改正議案を除き原案のとおり同意可決した。

### 監査委員の意見

厳しい財政事情の中、各会計共に行政成果表のとおり広範囲にわたる行政がなされ、効率良く検討の上、予算執行され、一定の成果を収めている。

歳入面において、特に税の徴収率が向上し、努力の跡が認められるが、税、料にも収入未済額の一部に長期化が懸念される。収入未済額の発生、増加に十分留意し、引き続き最大限の努力を望み決算結果を認めた。

次の事項につき、速やかに措置を講じられたし。  
・ 予算執行について

予算は、目的をもって計上し、執行するものであるが、不用額が生じているものも見受けられた。

厳しい財政事情の中ではあるが、執行に当たっては、目的達成のため十分検討されるよう望むものである。

・ 町有財産の有効利用について

町有財産について、売却等含め有効利用するよう検討されたい。

・ 入札制度について

入札執行に当たり努力の跡も見られるが、地元業者の育成を図りつつ、競争性の確保と事業効率の向上に努められたい。

・ 下水道事業について

集落排水事業の接続率の向上を図り、効率運営に努められたい。

・ 水道事業について

単年度決算において、固定的な赤字が継続することから、中長期的な展望にたった経営努力を望む。

# 18年度決算質疑

## 一般会計

**問** 保育料等39万1320円を不納欠損とした理由と収入未済額8万4千円の徴収見込みは。

**住民福祉課長** 平成12年度で3名、平成13年度で2名の保育料等については、転出先不明のため不

納欠損となった。平成13年度分の収入未済額については今後努力して徴収していく。

**問** 町民税、固定資産税、軽自動車税において不納欠損とした理由は。

**税務課長** 町民税で6名、固定資産税で13名、軽自動車税で5名、それぞれ

生活困窮や所在不明等のため。

**問** ごみの量が減ってきている要因は。

**住民福祉課長** 町民の方々がそれぞれの出し方なり、また資源ごみについては、小、中学校や、子供クラブ等へ出されているからと考える。

**問** 経常収支比率が高いほど一般財源に余裕がないということであるが昨年度より3%増の93.7%年々上がってきているその要因と今後の目標は。

**町長** 公債費が年々増加しているのが主な要因であるが、今後も行財政改革を進め、できるだけ抑えるよう努力する。

## 特別会計

### 国民健康保険

**問** 滞納繰越分の徴収率が上がっている要因は。

**税務課長** 地方税回収機構の関係もあるが、滞納

整理の結果でもある。

**問** 短期保険証を発行している件数は。

**税務課長** 短期で8件、資格証で6件である。

### 下水道事業

**問** 供用開始後の処理区の接続率は。

**上下水道課長** 阿尾産湯処理区87.1%、比井処理区78.3%、小浦処理区86.4%、谷口小池処理区65.3%となっている。

**問** 供用開始後3年以内に接続するとなっていたが、接続されない場合どのように対処していくのか。

**町長** 今後、十分検討し、早期接続に向け取り組む。

## 固定資産評価委員

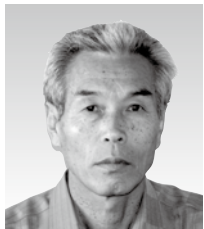


寺井 英世 氏 (小池)

任期満了(10月8日)となるため引き続き再任に同意した。任期は3年。

## 選挙管理委員

次の方々に決まりました



井上 勲 氏 (方杭) <再任>



楠山 皓 氏 (荊木) <再任>



曽根 廣 氏 (志賀) <新任>



中筋 天裕 氏 (池田) <新任>

## 選挙管理委員補充員

- 力津 文徳 氏 (志賀)
- 初井 義彦 氏 (産湯)
- 楠山 護 氏 (萩原)
- 鍵本 明典 氏 (高家)



ごみの排出量が減ってきている

# 19年度補正予算

## 一般会計

既定の予算額に、4622万9千円を追加し、総額37億739万1千円とする。

### 主な内容は

#### 追加

身体障害者福祉費精算還付金 1961万9千円  
 国保日高総合病院負担金 2029万5千円  
 道路維持補修工事費 800万円

#### 減額

学童保育関係費 92万9千円  
 長期償還金利子 402万4千円



7人でスタートした学童保育

**問** 学童保育において当初20名を予定していたが実施してみれば7人、また2学期から実施と急いだその理由は。

**教育長** 今までに3回一般質問を受け、希望する方がかなりいると考え、またそのニーズに応えるよう2学期から実施した。

**問** 道路維持費が昨年を引き続き、今回も800万円補正されているが、その内容は。

**産業建設課長** 昨年の災害等、工事をしていく中に、災害で採択されない路肩被害が数十カ所あり当初の予算をほとんど消化したので今後の対応を考慮して今回補正計上した。

#### 賛成討論

学童保育事業については賛成であるが、当初計画では20名が、実施すれば7人と大きく変わっている。

それは急ぎ実施したのと、また、このために補助対象とならず、すべて単独事業となった。

依然厳しい財政状況において、懸命に行政改革に取り組んでいる中、予算編成に際しては、十分な調査をし、取り組まれるよう強く求めて討論とします。

楠 新一 議員

## 特別会計

### 下水道事業

既定の予算額に、2921万8千円を追加し、総額11億9067万円とする。

主な内容は、下水道基金積立金2079万4千円等。

**問** 浄化槽使用料2万1千円が過年度収入となった理由は。

**上下水道課長** 納付書は毎月発行しているが、入金状況が十分把握できていなかった。  
今後、このようなことがないように取り組む。

# 水道料金値上げ案

## 特別委員会に付託・継続審査に

水道料金値上げのための条例の一部改正が提案され、上下水道対策特別委員会に付託、委員会は、閉会中も継続して審査することとした。

### 日高町水道事業給水条例の改正

平成17年度において簡易水道から上水道に移行し、その後水道事業運営の健全化に努めてきたが、平成17年度で約2千万円、平成18年度で約2400万円の赤字決算となっている。

上水道事業は経営にともなう収入をもって運営する独立採算性方式であり、健全運営を図るため、1カ月当たりの基本料金を1382円から1800円に引き上げ、超過料金についても見直しをおこなう条例の一部改正。



安全・安心な水を供給している萩原浄水場

# 未来をきずく

## Q & A いっぴん質問



バス運行は派遣会社に委託されている



市ノ瀬 進 議員

これで良いのか保育所委託  
町長 安定的な運営ができています

**問** 保育士や調理師が、委託会社に変更した後、メリット・デメリットはどのようになっているか。  
**町長** 今年度、委託に切り替えたことで必要人員

を確保することができ、安定的な運営ができています。

研修等をおこなってスキルアップに努めている。仕事に対するモチベーションも向上しているものと思う。

デメリットについては保育料金が500万円が委託費になっている。

**問** 保育園児のバスの送迎は派遣職員が添乗しているが、保育園児の乗降りの点検等はどのようにされているか。

記録等についてはどのように保管されているか。  
**町長** 園児の乗り降りの際、遺失物などの確認をし、記録等の保管については、その都度口頭により人員等を保育所に報告している。

**問** 記録等の保管については口頭では記録にならず、毎日どの場所でも何人の乗り降りが記録である。北九州で起こした事故など乗り降りの記録をされておれば園児が残されなかったはずである。当町は記録は一切取っていないのではないか。  
**町長** 各地区で乗り降りする場合には、十分なチェックをおこない記録を残すことが大事であると思われる。

今後そういうことについては派遣会社に指導していく。

**問** 保育園児のバス運行は派遣会社の職員のみであるがその理由は。  
**町長** バスの運行管理については、これまでの運行業務だけでなく、維持管理も委託しており、バスの運行による事故の責任は委託業者が全て負うことになる。

**問** 事故が起きた時保護者は派遣会社と交渉するのか。  
**町長** 保険等については

派遣会社・保護者等の話し合いは町と話し合う。

**問** 運転士の業務前の体調点検は誰がどのようにおこなっているのか。  
記録についてはどのように保管されているか。

**町長** 運転士間による相互確認をおこない、安全管理については派遣会社に十分な指導をおこなう。

**問** 車（バス）の点検についてはどのような記録を残しているか。  
**町長** 毎日の点検は、運転士が運転前に、運行前点検を実施し、運行管理指示書にて記録している。

その他の法定点検は3カ月または年1回の車検を実施している。

# 議員 玉置 正之

## 公園および施設の維持管理状況は 町長 指導していく



草が多くてあそべな～い

**問** 当町の或る公園は、腰丈の雑草が生え、木が生い茂り、遊具は錆びて子供たちは安全に遊べない。  
**町長** 各種行事の開催時や、毎年予算編成時に現

地調査をおこなっている。  
**問** 美しい町づくりのために、公園という所は、いつ誰が行っても、安心安全でなければいけないのではないか。

**町長** 雑草が生え木が生い茂っている所は好ましくない。  
今後そういうことのないよう現場を確認して指導していく。

**問** 遊具の点検修理はおこなっているのか。  
**町長** 遊具の安全性については、老朽化の程度を確認し、錆および摩耗の度合いを把握するとともに、専門業者による診断をおこない、安全に使用できるように修繕および改修に心がけていく。

**問** 内原小学校のジャングルジム（遊具）は使用禁止になっているが、その対応は、修理か撤去か。  
**教育長** 7月初旬校長が点検した際に、腐食している部分を何力所か発見、教育委員会職員も確認し、修理することも検討したが、錆びている部分や腐食部分が多いため、現在使用禁止にしている。

**問** シャングルジムを約3カ月間も使用禁止にして放置しているのはいかがなものか。  
**教育課長** 高家集会所の公園の遊具も約30年経過している。  
今年内原東処理場の横に公園ができる。  
その関係もあって修理するか、撤去するか、これから十分検討したい。

### 小学校の遊具の管理は



はやくなおして～

その対応を早急にやるべきである。  
**教育長** 子供たちに申し訳なく思っている、できるだけ早く改修したい。

**問** 高家集会所の遊具も腐食している部分があるが。  
**教育課長** 高家集会所の公園の遊具も約30年経過している。



天満 滋明 議員

## 半世紀を経過した橋の改良

町長 財政面を考慮し考えていきたい

**問** 西川に架かる橋で、御坊市に通じている天満井橋は、完成からすでに56年も経過し老朽化も進んでいる。

また幅員も狭く欄干にいたっては手すりのすき間が広く、通学する子ども達には危険な場所であり、車が通行するにも注意を要する。

公共性の面からも、近い将来架け替えをしていかねばならない箇所と考えるが、道路整備を進める上で前向きに検討されては。

**町長** 平成20年度において、橋梁の長寿命化修繕計画策定事業により点検を実施する予定で、その結果を踏まえ今後安全性向上に向け補修等十分に検討し考



改良が待たれる天満井橋

**問** この橋は日高平野の中に位置し、産業経済活動の要として生産活動、流通経路として極めて重要な橋で、現在の幅員では産業振興を掲げる町として、利便性が著しく損

なわれ大きな障害になっている。

また緊急自動車のスムーズな通行、御坊市に一直線に伸びるアクセス道路としても、橋の改良は必要不可欠である。

より良い事業を取り入れ、町の発展と安全のために力を傾注していただきたい。

**町長** 生活産業道路とし

### 町単工事枠の拡大を

て、利便性向上にむけての拡幅計画については、高家西線とリンクさせ、財政面も考慮した中で考えていきたい。

**問** 工事費の半分を自分たちが負担してでも関係箇所を良くしたいとの熱意、そのことがひいては町の基盤整備に役立っている部分もある。

増額の方向で検討してはどうか。

**町長** 増額については、非常にむづかしい。

現時点では、小規模土地改良事業と併せおこなって行くことが最良と考える。

**問** 「限られた予算の範囲内で効率的な事業展開が必要である」と答弁しているが、それであるならば、なおさら補助金制度全般について費用対効果や、優先順位、またその事業において目的が達成されているかどうか、その辺をもう一度詳しく

精査しても良いのではないか。

その結果、予算の組み替えが必要と確認できれば、増額することも改革の一端と思うが。

また今年度で無くなった事業、縮小した事業もあり十分対応できるのではないか。

**町長** 歳入が増えてくれば増額していかなければならぬと思っております。

今現時点では現状のままと把握していただきたく、予算査定に向けて十分話し合いの場を持って精査したいと思っています。

—その他の質問—  
温泉館を「道の駅」に

その辺をもう一度詳しく

# 学校や温泉館にもAEDを 町長 来年度に設置を

西岡 佳奈子 議員



AED の使用方法などを学ぶ

写真左は教育委員会に設置された AED



**問** 6月議会  
会でAED  
(自動体外  
式除細動器)  
2器の設置  
が決まり、  
教育委員会  
で管理され  
ていること  
と思う。  
今後さら  
に、学校や  
ふれあいセ  
ンター、温  
泉館などへ  
の配置が必  
要だと思う  
が。  
**町長** 現在、  
武道館と教  
育委員会事  
務局に各1  
器設置して  
いる。  
また、社  
会福祉協議



会が今年8月よりふれあ  
いセンターに設置してい  
る。  
来年度に小・中学校や  
温泉館等の公共施設に設  
置を進めたい。  
**問** 来年度といわずにで  
きるだけ早い取り組みを。  
**町長** 早いに越したこ  
はないが、現時点では来  
年度にと考えている。  
**問** 区やスポーツ団体な  
どの行事に貸し出しでき  
るような体制も必要だと  
思うが。  
**町長** 今ある2器を有効  
に使用してもらえばよいと  
思う。

## 耐震改修の促進

**問** 今年3月  
「和歌山県住宅  
・建築物耐震化  
促進計画」が策  
定されている。  
「計画」によ  
ると東南海・南  
海地震による人  
的被害想定は、  
冬の5時のケー  
スで死者数が最  
も多く5008  
人、うち建物倒  
壊による死者数  
が3674人となってい  
る。  
県内の住宅の耐震化の  
現状では、県内の住宅総  
戸数約38万戸に対して耐  
震化住宅戸数は67%の約  
25万3000戸、残り12  
万7000戸が耐震化さ  
れていないということだ  
る。  
県では、この平成17年  
度67%の耐震化率を、平  
成27年度末までに85%と  
することを目標としてい  
る。

町の住宅の耐震化率  
は。  
**町長** 居住している住宅  
2480戸のうち、耐震  
性のある建物は1463  
戸で耐震化率は59%とな  
っている。  
**問** 昭和56年より前の建  
物は耐震性が低いとい  
う認識をできるだけ多くの  
人に持つてもらうことも  
大事。  
そのための取り組みは。  
**町長** これまでも広報し  
てきたが、今後、どんな  
方法が分かりやすいかも  
勉強し、取り組んでいく。  
**問** 今の町内住宅の耐震  
化率を県の計画目標値85  
%に引き上げようと考え  
ると、645戸の耐震改  
修が必要となる。  
実際問題としてとてつ  
もない数字だと感じる。  
しかし、命を守る取り  
組みであり、助成制度の  
活用など、住民の皆さん  
に理解を得ていく取り組  
みがなければ、一歩も前  
進しない。  
耐震改修を進めること  
についてどう考えている  
か。  
**町長** やはり命を守ると  
いうことが大事。  
耐震化率向上のために  
努力していく。





# 金崎 昭仁 議員 保育所に相談窓口の設置を 町長 勉強会を持つ

**問** 町内保育所についての問題点・苦情等を最近多く聞くが、事実関係を問う。

**町長** 担当課長・担当職員・各保育所園長に確認したところ、事実はないと報告を受けている。

**問** 子どもの状態を知るため、また保護者と保育所・保育士を結ぶ意味も含め以前に実施されていた「おたより帳」を再度検討してはどうか。

**住民福祉課長** 各園長を呼び話し合いを持つ。

**問** 住民の多様化するニーズに添えていく又保育所に対する相談・不満・苦情に対応するためにも「保育所相談窓口」

を設置してはどうか。

**町長** 各園長の意向や担当課の話も聞き検討・勉強会をもつ。

**問** これからは今まで以上にプロの意識を持って仕事に取り組んでいかなと誰のための保育所なの

かわからない。

保護者の方も安心して子どもを預けられるような保育所であるべきと考えるが。

**町長** 保育にあたっては、保育士の言動が子どもに大きな影響を与える。保育士の正しい愛情と

技術等が個々の子供に向けられなければいけない。保育士にも頑張ってもらう。

子どもが喜んでいけるような保育所に、保護者の方々にも喜んでいただけるといい保育所にしなければいけない。私からも指導していく。

**問** 保育士の研修の成果について、レポート等での報告はあるのか。

**住民福祉課長** 特にレポート等による報告はないが、専門性を持って職員の各自ノート等取っていると思う。

## 充実した 学童保育を

**問** 日高町子どもクラブを開設して頂いたことに対して、厚く御礼申し上げます。

しかし、開設までの取り組み姿勢については疑問を抱く。

今後の教育委員会の様々な取り組みをしていく上で町民の方々から疑問を抱かせはしないか。

**教育長** 20名の募集に対して7名でのスタートとなったが、児童・保護者には大変喜んで頂いている。

**問** 予算面・中身の充実度について問う。

**教育長** 10名以下なので指導者は1名である。

国・県の補助金については、今年度は人数・開設日数が基準に満たないため受けられない。

平成20年度には、12名の希望者がいることから指導員は2名を考えている。

中身については、保護者会で内容の充実に努めたい。

今年度においても入所児童が増えてくるよう更に努力する。



楽しく遊ぶ

# 委員会レポート

## 総務福祉委員会

### ぜったいダメ ゴミの不法投棄

委員会は7月11日にこ  
みの不法投棄の現状と対  
策についての調査・研究  
をおこなった。

担当課からの現状説明  
では平成18年度は清掃セ  
ンターへ持ち込み処分さ  
れた実績は13件、相手確  
認ができたのは3件であ  
った。

- ① 県の委託による廃棄物の不法投棄監視パトロールを実施。
- ② 当町・御坊保健所・御坊警察署の3者連携をして町内全域を対象にパトロールを実施。
- ③ 各地区において不法



農免道路沿いの現場（若もの広場の上の上志賀地内）

投棄されそうな場所等、  
地区の代表者からの要望  
によって看板等の設置を  
実施。  
などおこなっている。  
個人個人のモラルの低  
下も大きな要因であるが、  
現時点では減少に至って  
いないことを思えば、さ  
らに啓発活動を強化すべ  
きと意見をまとめた。

### 厳しい 漁業の現状

## 産業教育委員会

8月8日、  
当町の水産  
業関係の実  
情と今後の  
課題等につ  
いて、産業  
建設課担当  
職員・比井  
崎漁協職員  
を交え研修  
した。  
漁獲量は  
は、平成7  
年の952  
0トンを一  
少し、平成  
18年では  
3183トン  
と半分以下  
になっている。  
漁獲量の  
大半はアジ  
・サバであ  
る。  
貝類につ  
いては、平  
成2年では  
44トンあ  
ったもの  
が、平成1  
8年では、  
1トンと激  
減している。  
漁獲金額  
についても  
同様に平成  
2年に26  
億8138万  
円あった  
ものが、平  
成18年では  
6億624  
2万円と4  
分の1にま  
だ減少して  
いる。

漁獲量の減少について  
は、自然環境の変化や、  
地球規模的な捕獲、漁法  
の高度化などにより、漁  
業資源が減少しているも  
のと思われる。  
また、市場においては、  
国際化により外国産が出  
まわり、一方、消費の低  
迷等、漁業を取り巻く環  
境は、非常に厳しい状況  
にある。  
我が町の第一次産業で  
ある漁業を維持すべき対  
策は火急の課題であると  
認識した。



熱がこもる研修会

### 編集後記

異常気象での暑い夏もようやく終わりを告げ、  
ホッとする今日この頃。  
今後この状態が続けば漁業、農業等にも影響  
を及ぼすのでは、温暖化は生態系を変えるかもし  
れません。  
経済発展、豊かな暮らしを求めた結果の副産物  
による悪循環でしょう。  
今から昔の生活には戻れないとなると、さてこ  
れからどうする…？  
辛抱と節約も一つの方法かもしれませんが。  
50年、100年先に地球はどのようになっている  
のか、本当に心配です。

天満